

すぎはらひろゆき  
 ~ 西大井四丁目町会新会長に就任しました ~ 杉原広幸会長

このたび、西大井四丁目町会会長を仰せつかることになりました杉原広幸と申します。前任の浅見会長は長きにわたり町会の活動にご尽力くださいました。そのあとをお引き受けするのは身の引き締まる思いがいたします。また金子町の時代から西大井四丁目へと先達が築き上げてきた街の歴史を引き継いでいくことに改めて事の重みを感じております。

西大井四丁目町会では「町会は災害時の基礎」を掲げ、ご近所力、小さな絆づくりを進めているところです。これは防災のみならず、防犯、明るい町づくり等々大きな力になっていきます。

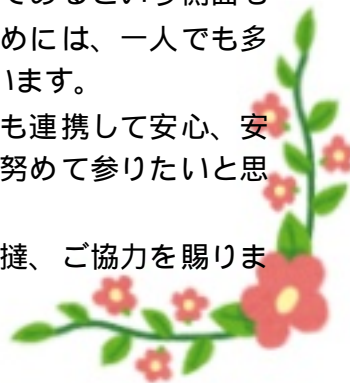


私たちを取り巻く環境もいろいろと変化を求められている時代です。

何が大事なのか見失うことなく輪になって進めていきましょう。町会の存在は、個々人と行政との窓口であるという側面もあります。皆様の声を行政に反映させるためには、一人でも多くの方に町会に参画していただきたいと思っております。

大井第三地区の各町会、地域センターとも連携して安心、安全、楽しく住みよい町づくり、地域の為に努めて参りたいと思っております。

どうか皆様方のより一層のご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「昔のあそびをしませんか」を実施しました

6月10日(日)、今年も世代間交流事業「昔のあそびをしませんか」が、ウェルカムセンター原・交流施設で開催されました。

あいにくのお天気でしたが、雨にもかかわらず、今年も竹とんぼや紙とんぼ、凧あげ、お手玉、輪ゴム鉄砲、ゴム飛び、あやとり、めんこ、こま、ベーごま、おはじき、ビー玉、おりがみ、けん玉に傘袋ロケットといった、昔のなつかしいあそびで、子どもたちと楽しい時間を過ごすことができました。昨年、新しいマシンが導入された輪ゴム鉄砲コーナーですが、なんと今年もマシンがバージョンアップ！新たな仕掛けに、大人も子どもも大興奮でした。そして、子どもたちのかき氷への情熱に天気も気温も関係ありません。雨でもかき氷は大人気で、子どもたちは各々お気に入りのシロップをかけたかき氷を楽しんでいました。その他にも、たくさんの昔のなつかしいあそびに夢中で取り組む子どもたち、それを笑顔で一緒に楽しむ大人たちが、とても微笑ましい空間を創り出していました。

昔のあそびを通して、今の子どもたちと昔の子どもたちが交流するこの企画ですが、作ってあそんで食べてと、楽しい時間が今年もあつという間に過ぎました。これからも、素晴らしい交流の時間とたくさんの笑顔に出会えるように、皆様の参加を心からお待ちしております！ (支え愛活動会議事務局 記)



富士見台中学校運動会

富士見台中学校第65回運動会は、6月16日(土)に実施予定でしたが、前日の雨によるグラウンドコンディション不良に見舞われ、6月19日(火)に順延し、開催されました。梅雨の時期ということもあり、直前までは雨予報だった天候も、生徒の想いが通じたのか朝から快晴となり、運動会日和という環境の中で実施することができました。

今年のスローガンは「繋げ 届け 絆のバトン」でした。エール交換が始まると生徒たちの声がグラウンドに響き渡りました。7年生にとっては、中学生になって初めての運動会。学年種目の大玉運びでは、男女で協力しながら一生懸命大玉を運ぶ姿に初々しさを感じました。8年生の学年種目のヘビの脱皮では、腰に巻いた帯を離すまいと必死に取り組む姿に、たくさんの声援が飛び交いました。9年生は中学生としては最後の運動会、各種目だけでなく、団席からも、応援団を中心に素晴らしい応援をし、後輩を引っ張ってくれました。また、昨年度から始めた全校で競う大縄跳びでは、練習からクラスで協力し、1回でも多く跳ぼうと一生懸命努力する姿も見られました。どの競技にも真剣に取り組む、声をかけ合う生徒たちの姿は、観ている人たちに感動を与えました。

最後に、平日開催になってしまいましたが、たくさんの来賓の方々、地域の方々、保護者の皆様にご来校いただき、感謝申し上げます。

(富士見台中学校教諭 伊藤優作 記)



学校に泊まろう！

大井第一小学校

7月7日(土)～8日(日)実施

「親児の会」主催の「学校に泊まろう！」が今年も七夕に実施されました。昨年よりさらに多い、児童97名、保護者24名と教職員の方が参加しました。開会式、班分け後は、新聞紙を使ったゲームが行われました。

折り畳んだ新聞紙に両足で乗り、次の新聞紙を前に置いて乗り移り、後ろの新聞紙をまた前に置き、という新聞紙の上だけを渡り進むゲームでは、子どもならではの体の柔らかさと知恵を使って、各班が個性的なレースを繰り広げました。その後教室に移動し、ダンボールと寝袋で寝場所を作ったら、家庭科室でのカレー作りと校庭での飯盒炊飯。夜は天体観測にナイトウォーク。ホラー映画並みの衣装を使い本格的な肝試しもありました。翌朝は6時に起床、ラジオ体操の後、大人が作った豚汁と非常時用アルファ米を使った朝食をとり、皆でダンボールを片付けて解散しました。

2011年の震災の年から、被災地の気持ちを忘れないように、災害発生時に避難場所である学校での過ごし方を学んでもらおうと、このイベントが企画されています。「飯盒炊飯の煙って結構目にしみるんだね」「ダンボールでどう寝ようか考えるのが楽しかった」と興奮してなかなか眠れなかった子どもたち。今年も大好評のうちにお開きとなりました。(濱田・岡 記)



いとう夏祭り開催のお知らせ

日時：8月25日(土) 午後4時～午後8時頃

場所：富士見台中学校 校庭

自転車でのご来場はご遠慮ください。

